

は　じ　め　に

東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。被災地には、名古屋市からも多くの職員が赴き、地域の皆様のお手伝いをしてきました。また、研究所として被災地の環境測定にも協力しています。一日も早い復興を祈念いたします。

本研究所は、昭和46年に設置され、開設以来41年目を迎えています。公害問題に始まり、化学物質汚染や地球環境問題にも取り組みを行ってきました。

名古屋市においては、第3次環境基本計画を策定し、目指すべき将来像の実現に向けて、市民・事業者・行政が一体となった取り組みを進めています。

本研究所も、これまで培った環境に関する調査研究成果を活かしながら、地域の変化を的確に把握し、評価していくとともに、脱温暖化や生物多様性などの調査研究を進めています。また、地球環境問題や越境汚染など広域的な問題については、国立環境研究所・地方環境研究機関などとの共同研究に取り組んでいます。

時代とともに移り変わる環境問題に対応するため、業務の見直しを進めているところです。さらに、研究のテーマ設定から成果までを分かりやすくするなど、情報発信を強化し、より一層の研鑽に努め、時代の要請に応えていきたいと考えております。

平成22年度に行った活動、調査研究の報告等を取りまとめた所報第41号を刊行いたしました。ご高覧いただければ幸いです。今後とも皆様のご支援とご鞭撻をお願いいたします。

平成 24 年 1 月

名古屋市環境科学研究所

所長　　岩　間　千　晃